

新潮社の組版講座 (Vol.4)

初心者のための「本造事始」2021

講師 金川 功 新潮社 デジタル編集支援室 室長

「いい本」はどこが、何が違うのか。
心地よく読み進められる本造りを学ぶ講座です。

7月期が満席のため同じ内容で開講します。平面的な「版面」から、さらに立体的なモノとしての「本造り」までとし、編集の領域まで広げてお話しします。本講座では、著者とのやりとりや原稿の練り上げ方などについてはひとまず措き、三次元の「モノ」としての書籍造りの流れを、社内で編集者、校閲者、製作部スタッフが基礎知識を共有する実践的資料『本造事始』をベースに金川講師がわかりやすく説明します。書籍の造り方は各社各編集者さまざま、正解はひとつではありません。しかし、活版時代から120年以上脈々と受け継がれている「心地よく読み進められる」新潮社の本には、数々の知識と経験、職人技が宿っています。



〈講師紹介〉金川 功 (かながわ いさお)



1959年和歌山県生まれ。新潮社入社以来、「芸術新潮」「SINRA」とんぼの本など一貫してビジュアル関連の雑誌、書籍の編集に携わる。2019年まで同社企画編集部で、写真集や画集などビジュアル関連の書籍を中心に編集。2005年頃から現場にInDesignを導入し、編集者自身がDTPに携わるワークフローを構築。DTPによる書籍編集や組版について、社内外を問わず、伝統的な新潮社の組版についてのセミナーや執筆活動なども行っている。

お申し込みは

- ・お電話 **03-3266-5776** (受付時間: 当面の間 平日10:30~16:30)
- ・新潮講座ホームページ (<https://kohza.shinchosha.co.jp/>)
(コンビニ払い、クレジットカード払いをお選びいただけます)

にて承ります。

ヨム、カク、ミル、シル
新潮講座

【日時】

2021年 前編 10/21 (木)、後編 11/18 (木)
18:30~20:00 (教室開場は30分前です) 全2回

【受講料】

6,600円 (税込)

※全員に新潮講座版『本造事始』1部を配付します



金川講師が手がけた書籍
『生態写真集キタリス』
『カムイの世界—語り継がれるアイヌの心—』
『日本アルプスのライチョウ』



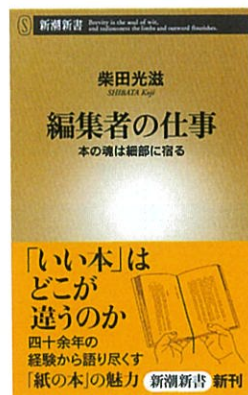
【『本造事始』のこと】 文・金川 功

2000年代初頭、週刊誌、月刊誌の若手精鋭の編集者を招集し、ノンフィクション部門の新しい編集部が創設されました。その際、書籍編集の経験が浅い彼らのために、ベテラン編集者が講義した本造りの基礎知識の内容をベースに、校閲部が新人教育に使っているマニュアルや、デジタル時代の新知識を加え、併せて編集した参考書が、この『本造事始』です。

【講座の内容 (予定)】

- 前編
 - ・本造りの流れ
 - ・造本はどう決める?
 - ・本文紙について
 - ・改めて版面のこと
- 後編
 - ・校閲の重要性
 - ・入稿、校了
 - ・装幀について
 - ・webや電子書籍にも役立つ知識

【新潮社の組版講座 心のバイブル】



本の良し悪しは、読まなくても分かる。なぜなら「いい本」には、オビから奥付まで随所に工夫が凝らされているから——。数々の名著を手がけた編集歴四十余年のベテランが、本づくりに関して縦横に語る。今こそ伝えたい、昔ながらの「紙の本」の知られざる魅力! 新潮新書『編纂者の仕事—本の魂は細部に宿る—』柴田光滋著/新潮社

くみ-はん【組版】

印刷工程の一つ。原稿指定・レイアウトに従って文字・図表・写真などを一ページごとに印刷する形にまとめること。元来活版印刷で使われた語。(『広辞苑 第七版』より)

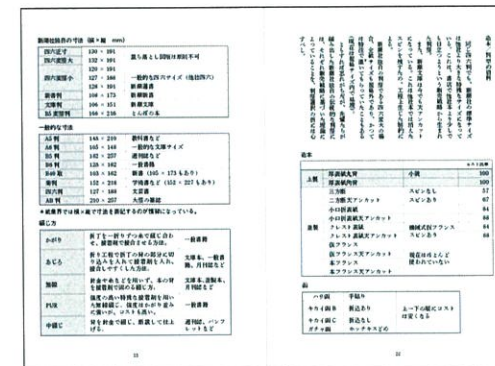
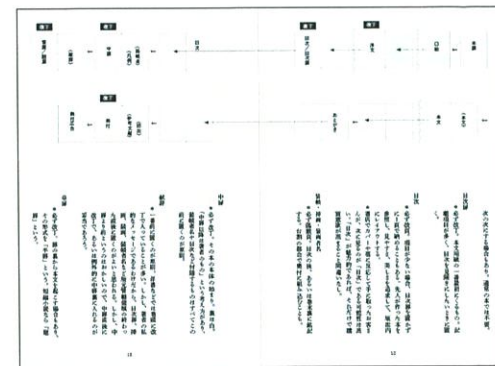
☆日程が変更される場合がございます。ご了承下さい。

☆講師の病気、受講者の人数が一定数に達しないなど、諸条件によって中止になる場合があります。

☆個人情報は、受講連絡、講座企画の資料、弊社からの各種ご案内にのみ使わせていただきます。

☆お支払いいただいた受講料は、欠席の場合でも原則としてお返しいたしません。

☆神楽坂ブック倶楽部(KBC)会員は受講料が5%割引になります。



教室のご案内



<交通のご案内> 東京メトロ東西線「神楽坂」駅2番出口より徒歩30秒
<神楽坂教室住所> 東京都新宿区矢来町109 神楽坂ローズビル 3F

2110048
〒162-8711 東京都新宿区矢来町71
株式会社 新潮社 図書編集室
TEL 03-3266-5776 (代表)
<https://kohza.shinchosha.co.jp/>